この度は弊社製品 DJ-X7 をお求め頂き、誠に有り難うございます。

****************************************************************************
本プログラムはフリー・ソフトウェアであり、いかなる保証も行ないません。
プログラムをご利用になることで発生したハードウエア・他のソフトウエアや
データへのダメージなどは弊社は一切補償致しかねますので、ご了承下さい。
本プログラムの著作権はアルインコ（株）が所有しますが、
商業利用を目的としない限りご自由にお使いいただけます。
****************************************************************************

「DJ-X7 Clone Utility」はオプションの ERW-4C ケーブルを使って DJ-X7 とパソコンを接続することでお使いになれます。

主な機能：
（１）VFO モードで初期設定されているバンド区分で、BAND キーを押したときに初期表示される周波数の変更
（２）ボリュームやスケルチレベルの初期値の設定
（３）カスタマイズできる各機能の、パラメーター設定
（４）メモリー周波数データの入力
（５）初期設定のメモリーバンクのパーティションを最大５０までに変更
（６）編集した上記データの保存・書き換え・他のＸ７へのクローン

注意：

＊当ソフトは、Windows2000 と WindowsXP での動作を確認行っておりますが、
　ツールバー以外のメニューは全て英語表示で、日本語のパッチなどは配布致しておりません。
＊USB コンバーターを使用して ERW-４C を USB ポートに接続し、動作の検証も行って居りますが、
　相性などにより動作しない場合はシリアルポートのある PC でご使用下さい。
＊バグのご連絡は edomestic@alinco.co.jp で承ります。

インストールについて：

＊付属のインストーラーをご利用下さい。アンインストールはコントロールパネルの
　「プログラムの追加と削除」から行って下さい。

操作方法について：

＊ソフトを立ち上げ、ERW-4C と DJ-X7 を接続した後で、MONI キーを押しながら DJ-X7 の電源を入れ、
　クローンモードにします。初めてお使いの際は「ツール→COM ポートの設定」を行ってください。
＊最初にメニューの「ツール→読み出し→すべて」をクリックし、初期設定のデータをコピーして下さい。
　プログレスバーが終了したら「ファイル→名前を付けて保存」を選び適当なフォルダにバックアップとして保存します。
＊VFO・Memory の周波数等を変更したい場合には、該当する行をダブルクリックします。
　編集ダイアログが表示されて、周波数・オプションなどを変更することができます。
　周波数は必ず半角数字で入力してください。「NOTE」欄は日本語を入力することができます。
　（「NOTE」欄は編集用のメモですので、DJ-X7 には反映されません。）
　変更が終わったら「OK」ボタンをクリックしてください。
＊編集が終わったら、タブ単位でも、全体でも読み出し・書き込みが自由に行えます。
　タブ単位の書き込みではデータが少ないため、プログレスバーが現れない場合も有ります。
＊書き込みが終わったら DJ-X7 の電源を切ってください。ERW-4C ケーブルをジャックから抜いて、
　再度電源を入れると書き込み内容が反映されます。

「BANK」タブの操作について：

＊残念ながら、既存のデータを新しく切ったバンクに任意に移動・仕分けする機能は当ソフトには有りません。

＊チャンネルが割り当てられていないバンクは DJ-X7 には表示されません。
　チャンネルを割り当ててもデータが書き込まれていないバンクは DJ-X7 に表示されませんが、
　新たにデータを書き込むことはできます。
＊バンク内のデータは、「Memory」タブの左上にある、セレクトボックスでご確認頂けます。
　確認したい Bank 番号を選び、「Set」ボタンをクリックすると表示されますが、
　データが無いバンクはデータがポップアップされません。

その他：
＊当ソフトは、ＤＪ－Ｘ７をより快適にお使い頂くためにご提供させて頂いておりますが、
　あくまで無償のオプションであり、製品のように弊社が責任を持ってメンテナンスやサポート
　を行う対象のものでは有りません。
＊バグのご連絡以外、ソフトの使い方などをお尋ね頂いてもお返事は致しかねます。
　まずソフトの内容を、インストールしてご覧のうえ、お使い頂けそうであれば ERW-4C ケーブルをお求め下さい。
＊弊社では、お客様のご依頼のデータを編集・書き込みすることや、
　オリジナルのチャンネルデータの定期的なアップデートなどは一切行っておりません。

２００５年４月
アルインコ（株）電子事業部